

令和2年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市ふれあい健康センター（愛称:アクアパークにいがた）		
管理者名	福田道路・オーエンスグループ	指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日
担当課	環境部循環社会推進課		
所在地	新潟市西区笠木3629番地1		
根拠法令			
設置条例	新潟市ふれあい健康センター条例		
施設概要	敷地面積: 17,065.43㎡ 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積: 3,823.92㎡ 建築面積: 2,605.34㎡ 主な施設内容 1階: アクアガーデン(流水プール, 幼児用プール, 気泡・噴流プール, たこつぼ湯, 座湯, 寝湯, ミストサウナ, 屋外ジャグジー), フロント, ロビー 2階: 浴室(人工温泉風呂, ドライサウナ, 水風呂, 更衣室), レストラン, カフェラウンジ, ロビーラウンジ, エクササイズスタジオ, 休憩室, マッサージ室, キッズルーム		

施 設 設 置 目 的
市民の健康の増進に寄与するとともに、リサイクル意識の向上に資することを目的として、新潟市ふれあい健康センターを設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 , 方 針 等
設置目的を達成し、地域の憩いの場として、又は気軽なレクリエーション施設として活用されることを目指して次の点に留意して事業を行う。
①市民が広く利用する、公の施設であるという性格を十分認識する。 ②利用者にとって快適な施設の環境づくりを目指す。 ③より多くの人に利用してもらえるよう利用促進に努める。 ④日常点検及び定期点検により適切に保守・整備を行い、常に施設を最良の状態に保つ。 ⑤利用者の安全を最優先に考える。 ⑥効率的な運営を行い、経費の節減に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	市民の健康増進への寄与	健康教室参加人数年間3,300人以上	健康教室年間参加者(10カ月) 4,207人	B	
	夏季など混雑時の満足度向上	夏季の利用者アンケート調査で「やや満足」以上が95%以上	令和2年8月中旬～9月上旬実施『ご来場者様アンケート調査』 やや満足以上 95.6%	B	
	新しい生活様式の導入	3密状態解消	新しい生活様式に沿って館内ルール刷新・換気・消毒・間の間引き等を実施	A	混雑状況の発信など工夫して3密回避へ取り組んだ。
	閑散期の利用者割合増加	昨年比100%以上	閑散期(10～3月)昨年比 87.2%	C	現状に対応しながら利用者増への取り組み強化を。
財 務	事業収支の健全性	収支の黒字化	コロナ感染症の影響により大幅な赤字	C	収支改善に向け取り組みの見直しを進めてほしい。
	リピーターの確保	一般来館者中、回数券利用者15%以上	一般来館者中回数券利用割合 16.6%	B	
	飲食部門の経費削減	レストランの仕入れ経費率39%以下	材料仕入率 41.3%	C	さらなる見直しを進めてほしい。
業 務	リサイクル意識の向上	市民のリサイクル意識の向上に資する事業を新たに1つ実施する。	新たな実施実績はない	C	現状に合わせた啓発の実施を。
	事故発生時の対応の適切さ	救急救命全体訓練年2回以上、プール監視員救助訓練年2回、短時間訓練毎日実施、避難訓練年2回実施し、事故発生に備える。	左記訓練の他にコロナ感染症対策の説明会を実施	A	対応できるよう備えを進めた。
	施設の清潔感の維持	利用者満足度調査の各施設清潔度「やや満足」以上がアクアガーデン及び更衣室で80%以上、浴室・サウナで85%以上	各施設清潔度 アクアガーデン・更衣室 84.5% 浴室・サウナ 85.0%	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	コロナ感染症対策で一部変更を余儀なくされるも遵守した	B	
人 材	適切な人員配置と迅速な対応	事業計画書及びマニュアルに沿った適正人員配置の実施	適正な人員配置を行っていた(特にプールに於いては安全第一で実践)	B	
	職員の業務理解度と能力向上	指定管理者研修、類似施設見学、OJTの実施	指定管理者研修、類似施設見学、OJTを実施	B	
	人材育成と職員の満足度向上	定期昇給の実施、関連資格の取得	各資格取得の奨励と定期昇給の実施。パートから契約社員へ昇格	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
B: 要求水準(評価指標)が達成されている
C: 要求水準(評価指標)が達成されていない
※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんのでご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

コロナ感染症蔓延の中、事業内容の変更・新しい生活様式を取り入れたガイドラインの実践等、暗中模索での営業となり大幅な赤字となった。来期は集客と感染対策のバランスを今期より高い次元でとり、少しでも収支改善に取り組んでいきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

新型コロナウイルス感染症への対応を行いながらの運営となり、入場制限の実施や混雑状況の発信など3密回避の対策を進めながらとなったため、収支含め厳しい運営状況であった。来期は、今後のコロナウイルスへの対応を注視しながら、その状況に対応した収支改善に取り組んでほしい。